

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 680103 保育園修繕事業		主管課名 子育て支援								
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成		課長名 増岡 総一郎						
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち								
		基本事業	保育サービスの充実								
	(1)事業の概要										
	保育園の老朽化に伴う修繕や、計画的な備品の買い替えを行い、安全で安心して過ごせる保育環境を整備する。園庭の芝生の管理については、適正に維持していく。老朽化による事故の防止のため遊具、ダムウェーター等については、修繕、更新を行う。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名 称	単 位						
				保育園数	園						
				その指標							
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		城山保育園耐震改修工事 園庭芝生化事業：全園 打越保育園電話設置工事 明知保育園遊戯室空調機取替工事								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
改修を実施した園			名 称	単 位							
			施設整備園数	園							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
保育環境を向上することができる			名 称	単 位							
			環境がよくなった園の数 / 既存園数	%							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
健やかに育てもらう			名 称	単 位							
			保育園の待機児童数	人							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		園	8	10	10						
(6)の対象指標		園	8	8	8						
(7)の成果指標		%	100	80	80						
(8)の結果の成果指標		人	0	0	0						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	03	項	02	目	02
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	87,256	20,106	20,190	0	0	0			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	5,449	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	78,070	75	0	0	0	0			
	一般財源	千円	3,737	20,031	20,190	0	0	0			
人件費 B		千円	4,611	3,426	3,426	0	0	0			
正職員従事時間×人数		時間×人	408 × 3	462 × 2	462 × 2	×	×	×			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	654	383	383						
トータルコスト A+B+C		千円	92,521	23,915	23,999	0	0	0			
単位あたりコスト(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 園	11,565	2,989	3,000						
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	680103 保育園修繕事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和40年以降 から		改修工事等は、事業費の負担が大きい。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
入園児童の増加、保育環境の変化ため、現状の保育園施設を改修する必要ができた			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し一部保育園では老朽化が顕著になってきている	
変化している		内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	児童福祉法 第24条第1項 施設的环境変化、および老朽化による改修が必要となっている		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	施設的环境整備、安全確保も併せ老朽化した施設については大規模改修を行うことで成果が向上される	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	保育園整備事業 ある ない	内容 保育園整備事業に統合する。
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成27年度から保育園整備事業に統合して事業を行う。					